

問 平成28年度決算を見ると財政が硬直化している。その要因と対策を伺う。

市長 28年度は、法人税率の引き下げと、法人市民税の一部国税化などによる市税の減収や、地方消費税交付金の減少などにより歳入が減少した。歳出では、義務的経費である扶助費など社会保障関係費の増加や、大型事業に関する市債償還のための公債費の伸びなどがあった。このことから大変厳しい財政状況となっている。徹底した事務事業の見直しと、国県補助金など依存財源の積極的な獲得のほか、市税の収納率向上や受益者負担の適正化など自主財源の確保を講じ、財源を捻出していく必要があると考えている。

問 28年度の財政健全化の取り組みと削減効果額、今後の課題について伺う。

市長 28年度は職員給与費の削減など、歳出削減によるものが約1億円、未利用地の売却など、歳入確保によるものが約6億1千万円、合計約7億2千万円の効果額となっている。今後の課題として、歳出削減を進めるためには、行財政改革計画に掲げた優先課題である民間活力の活用や公共施設の総量縮減をより一層進める必要がある。

問 これまで、行財政改革計画の下、財政健全化に向けて施策の展開を図っているが、削減額はまだまだ限定的で、抜本的な解決には至っていない。将来、安定した行財政運営を図る上で必要なことは、更なる安定的な収入の確保である。人口減少時代、歳出削減は当たり前前のこと、いかに歳入

を確保していくかが今後の自治体運営に大きな影響を与えると言っても過言ではない。次期行財政改革計画には、収入確保策の新規事業を設けていくべきであると思うが、見解を伺う。

企画政策部長 行財政改革計画では、有料広告推進事業やネーミングライツ導入等事業など、いろいろなメニューをそろえている。今年度は行財政改革推進委員会で、問題点は何か、何を新たな事業として加えたらよいかをテーマに検討を始めている。今年度中には取りまとめを行いたい。

魅力ある海岸エリア創出

問 ビーチパークにおける指定管理者に期待することと、募集要項に新たに記載された自主事業とは何か。

市長 指定管理者には「湘南の海」の魅力を一年中楽しめるビーチスポーツゾーンの中核を担う施設として、

利用者の目線に立って親しみやすく、また利用しやすくなるような魅力ある施設として、より充実させることを期待している。自主事業については、単なる管理業務にとどまらず、更なる市民サービスの向上を目指すとして、民間のノウハウを引き出すために記載した。

問 新港周辺のエリアで、ビーチスポーツを楽しむ人や海岸に遊びに来た人から仮設トイレが汚いという意見をもらっている。早期に常設トイレへと整備すべきであるが、見解を伺う。

市長 昨年度策定した「浜の活力再生プラン」に、新港背後地における常設トイレや多目的広場など、観光やレジャーの交流拠点としての施設整備を位置付けた。これにより「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」を推進する。今後は、基本設計・実施設計を経て、国の交付金を活用した施設整備を進めていく。

問 龍城ヶ丘プール跡地の整備では、年内に公募設置等指針や収支予算シミュ

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えるため、議会だよりの内容を音声化した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。ご希望の方は議会局までご連絡ください。



行財政改革「次世代にツケを残さない」
数田 俊樹 議員

清風クラブ

総括質問

今定例会では、16人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。



9月 定例会概要

8/25～9/20・会期27日間

- 8月25日 本会議 (第1日)
 - 市長提出案件の上程、提案説明
- 9月5日～8日 本会議(第2～5日)
 - 総括質問
 - 市長提出案件の上程、提案説明
 - 決算特別委員会の設置
- 9月12日～13日 常任委員会
 - 12日 総務経済常任委員会 都市建設常任委員会
 - 13日 環境厚生常任委員会 教育民生常任委員会
- 9月20日 本会議 (第6日)
 - 市長提出案件の上程、提案説明
 - 市長提出議案の表決

常任委員会の審査概要

総務経済

議案6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第63号・64号 工事請負変更契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・建築)(庁舎棟・電気)〕(2案件を、一括審査した。)

問 1期工事終了後に、建築・電気合わせて数多くの不具合があった。今回の2期工事でも最後なので、不具合がないようしっかりとチェック体制を強めてもらいたい。見解を伺う。

答 1期の状況も踏まえて、チェック体制を整えていきたい。

環境厚生

議案4案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第69号 平成29年度平塚市一般会計補正予算

問 介護保険施設整備等助成事業について、地域密着型グループホームと小規模多機能型介護施設が併設されるが、その規模と整備する地域、平塚市高齢者福祉計画(介護保険事業計画(第6期))に掲げた目標からみた到達度を伺う。

答 規模は敷地面積が689平方メートル、建築面積が331平方メートルで、整備する地域は万田地区である。第6期の計画の目標には到達している。

問 どれくらいの人数が利用できるのか。

答 グループホームは18人、小規模多機能型介護施設は29人の定員である。

問 児童福祉施設費について、当初予算で花水台保育園及び旧花水台ハイム建物解体工事費を計上している中で、今回補正予算を計上した理由を伺う。

答 アスベスト調査の結果、外壁の飛散防止の対策が必要となる重量比0.1%を上回るアスベストが検出され、大規模な除去工事が必要となった。全体的な期間が延びてしまうことと対策の費用が掛かることから当初予算で計上した解体費用を減額し、今回の補正予算に解体費と除去費の合計額を計上した。

議長ダイアリー

平塚市議会議長
山原 栄一



議長の出席した主な会議などをお知らせします。(10月)

- 10月4日 全国競輪主催地議会議長会役員会
- 10月6日 平塚市危険物安全協会消火競技大会
- 10月13日 ゆめクラブ湘南平塚スポーツ大会
- 10月15日 平塚市少年少女剣道大会
- 10月17日 平塚市防災会議
- 10月18日 神奈川県議会議長会定例会・正副議長研修会
- 10月19日～20日 全国競輪主催地議会議長会役員会・臨時総会
- 10月23日 秦野中井インター・平塚アクセス道路事業化促進協議会
- 10月30日 緑化まつり実行委員会